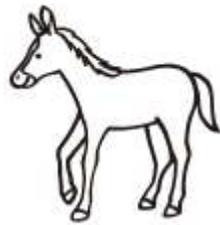


「漢字の成り立ち①」三十四〜三十五ページ

(解答例)

○漢字の成り立ちには、大きく分けて、次の四つのものがあります。
教科書の問題(34ページ)を解こう。漢字辞典を使って確かめよう。

①目に見える物の形を、具体的にえがいたもの。(象形文字) 例↓馬・山・門・火・手



↓
馬
↓
馬

・他に
日
月
大

②目に見えない事がらを、印や記号を使って表したもの。(指事文字) 例↓上・下・三

●
—
↓
上
↓
上

・他に
本
末
小

③漢字の意味を組み合わせたもの。(会意文字) 例↓鳴・信・林

鳥
と
口
↓
鳴

・他に
岩
明
森

④音を表す部分と意味を表す部分を組み合わせたもの。(形成文字) 例↓草・持

米 分

↑ 音を表す部分
↑ 意味を表す部分 ・他に

晴
問
味

・「たいせつ」↓④のような組み合わせでできた漢字が、いちばんたくさんあります。

☆まとめ ↓漢字の成り立ちは四種類あり、形成文字がいちばん多い。